

2019年 4/3(水)

日時: 2019年4月3日[水]
16:00~20:40(開場15:30)
会場: アテネ・フランセ文化センター
入場無料(予約不要) 定員80名(先着順)

ベトナム

[レクチャー]

ベトナム映画史

~南北の歴史から紐解く~ (50分) 坂川直也

[レクチャー]

ベトナムアクション映画の興隆

~ゴ・タイン・バンを中心に~ (50分) 坂川直也

[鼎談]

ベトナム娯楽映画の魅力 (50分)

坂川直也 × 宇田川幸洋 × 浦川留 × 夏目深雪

[特別上映]

映画『仕立て屋(仮題)』(100分)

映画の

歴史・女性・娯楽

去年はベトナム映画祭も開催され、注目を浴びているベトナム映画。トラン・アン・ユンの流れを汲むファン・ダン・ジーなどの若手アート系監督が国際映画祭で注目を浴びていたが、近年はジョニー・グエン&ゴ・タイン・バンのコンビが活躍する超絶アクション、幅広い娯楽作品を作るグエン・クアン・ズンなど、多様性を持った面白さで活況を呈している。

ベトナム映画に造詣の深い坂川直也氏をゲスト講師に迎え、その南北に分かれた複雑な歴史から生まれたベトナム映画の流れ、アクション映画の動向を紐解いてもらう。そして、アクション女優・映画監督・映画製作者といくつもの顔を持ちながらベトナム映画を底上げしているゴ・タイン・バンに注目し、アジア映画・アクション映画に造詣の深い3人のゲストとのベトナム娯楽映画鼎談を経て、ゴ・タイン・バン製作・出演の映画『仕立て屋(仮題)』の上映を行う。ベトナム映画の面白さが、その複雑な歴史とともに、女性のパワーに支えられていることを実感するだろう。(夏目深雪)

夕べ

かつて岩波ホールで上映され、日本におけるベトナム映画のイメージを築いた戦争映画『無人の野』(1979)。そして、東京国際映画祭で上映された、『輝ける日々』(2018/『サニー』ベトナム版)。一見関連性の薄い二作ですが、ベトナム戦争末期の南ベトナム(1972年のメコンデルタと1975年以前のダラット)を取り上げた点で共通し、さらに、『無人の野』の脚本家と『輝ける日々』の監督は親子です。これら二作の違いに、ベトナム映画史の幅広さ、面白さが詰まっています。今回、なかなか見えづらい

ベトナム映画史に関して、南北の歴史を踏まえ、その流れを紐解こうと思っています。加えて、大阪アジア映画祭で、自身最後のアクション映画主演と位置づける『ハイ・フォン』(2019)が上映されたゴ・タイン・バン(ベロニカ・グウ)さんを中心に、『映画秘宝EX 激闘! アジアン・アクション映画大進撃』のコラム「ベトナムアクション映画の新潮流(ニューウェイブ)、『The Rebel』以降」から最新作『ハイ・フォン』までのベトナムアクション映画の歩みも、お話できればと考えています。(坂川直也)

プログラム

- 15:30 開場
- 16:00 開会挨拶・当日のご案内
- 16:05 [レクチャー]
「ベトナム映画史～南北の歴史から紐解く～」坂川直也
- 16:55 休憩
- 17:00 [レクチャー]
「ベトナムアクション映画の興隆～ゴ・タイン・バンを中心に～」坂川直也
- 17:50 休憩
- 18:00 [鼎談]
「ベトナム娯楽映画の魅力」
坂川直也×宇田川幸洋×浦川留×夏目深雪(モデレーター)
- 18:50 休憩
- 19:00 [特別上映] 映画『仕立て屋(仮題)』

特別上映

『仕立て屋(仮題)』
Cô Ba Sài Gòn(英題:The Tailor)



ベトナム/2017年/100分/Blu-ray
監督:チャン・ビュー・ロック、グエン・ケイ
出演:ニン・ズーン・ラン・ゴック ゴ・タイン・バン
字幕協力:大阪アジア映画祭

1969年のサイゴン。9代続いたアオサイの仕立て屋の娘ニユイは、60年代の新しいファッションに夢中でアオサイを古いと嫌い、母と対立していた。そこから48年後の未来、2017年にタイムスリップしたニユイは、自殺を図ろうとしていた落ちぶれた自分に対面。なんとか店を立て直すべく奔走が始まる。釜山国際映画祭をはじめ多くの映画祭に招待され、大阪アジア映画祭、アジアフォーカス・福岡国際映画祭、ベトナム映画祭では『仕立て屋 サイゴンを生きる』の題名で上映された。



講師 坂川直也(さかがわ なおや)
東南アジア地域研究者。京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科研究指導認定退学。ベトナムを中心に東南アジアの映画史を研究している。ネットで読める論文には「ベトナム 革命イデオロギーから夢と笑いへ: B級映画都市サイゴンの復活」や「サイゴン新世代がつくる「英雄」たち——現代ベトナムにおけるヒーローアクション映画をめぐる」など。大阪大学非常勤講師。

特別ゲスト: 宇田川幸洋(映画評論家)
浦川留(映画ライター)
モデレーター: 夏目深雪(映画批評家/アジア映画研究会)

お問合せ: jfac_film@jpf.go.jp(担当:山野)
主催: アジア映画研究会 国際交流基金アジアセンター ムービー・アクト・プロジェクト

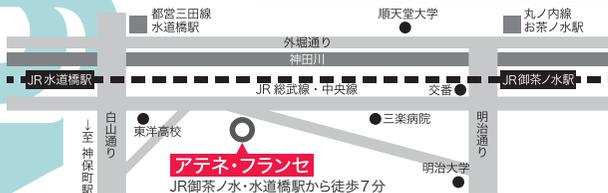
アジア映画研究会(日本映像学会内)
Website: http://jasias.jp/study_group/asia_film



国際交流基金 アジアセンター
Website: <http://jfac.jp/culture/>
Facebook: <https://www.facebook.com/jfac.film/>
Twitter: @jfaciacenter



会場: アテネ・フランス文化センター <http://www.athenee.net/culturalcenter>



東京都千代田区神田駿河台2-11 アテネ・フランス 4F TEL. 03-3291-4339(13:00-20:00)

<http://mapinc.jp/vietnam2films/>



ムービー・アクト・プロジェクト
この春、2本同時上映。
ベトナム映画ニュー・ウェーブ本格上陸!
『漂うがごとく』 『ベトナムを懐う』



監督: ブイ・タク・チュエン
出演: ドー・ハイ・イエン ジョニー・グエン



監督: グエン・クワン・ズン
出演: ホアイ・リン チュー・タイ

3月23日(土)より K's cinema ほか全国順次公開!

国際交流基金アジアセンター
日本と東南アジアの文化交流事業の祭典
響きあうアジア2019

『サタンジャワ』立体音響コンサート上映

インドネシア映画の巨匠監督ガリン・ヌグロホとサウンドデザイナー森永泰弘による、映像と3Dの音響の響宴!

日時: 7月2日(火)
会場: 有楽町朝日ホール

特集上映「東南アジア映画の巨匠たち」

国際的に活躍する巨匠監督の東南アジア映画を特集上映!
日時: 7月3日(水)~10日(水)
会場: 有楽町スバル座 ほか

<https://asia2019.jfac.jp/>

